

平成30年12月18日

報道各位

新潟市教育委員会 地域教育推進課

## 平成30年度「地域学校協働活動」推進に係る 文部科学大臣表彰受賞の報告について

文部科学省では、地域全体で次代を担う子供たちを育成するために、地域と学校が連携・協働し、社会総掛かりで地域の教育力の向上を図ることを目的に、標記表彰制度を設けています。

新潟市からは、「地域と学校パートナーシップ事業」、「子どもふれあいスクール事業」などに取り組み、地域学校協働活動を積極的に推進し、その実績が認められた下記の2校が平成30年12月3日（金）文部科学省において表彰されましたので、各学校長と地域教育コーディネーターが市長に報告を行います。

### 記

- 1 日時 平成30年12月21日（金）16時45分～17時00分
- 2 会場 新潟市役所本館3階 秘書課 市長応接室
- 3 表彰対象校及び活動の特徴

#### 【新潟市立東山の下小学校】

- 年間を通して、毎日のように学校支援ボランティアが入り、「健康診断補助」「新潟甚句指導」「水泳監視補助」等、様々な学校支援活動に参加してくれている。その数は年間で、延べ3,500人を上回っている。
- 校区は、海拔0m地帯などの低地もあり、信濃川からの遡上により脇を流れる通船川からの水害を考えなくてはならない。そのため、「地震・津波」に関する学習内容を教育課程に位置付け、関係機関から多くの協力を得て、全学年による「防災教育」として組織し直した。
- 「ふじなみどんぐりらんど」（放課後子供教室）を、月・水・土曜日に実施しており、子供達の放課後の遊び場を提供している。「笹団子づくり」「ちまきづくり」「クリスマスイベント」「もちつき」等のイベントも実施しており、親子での参加も多い。

#### 【新潟市立亀田小学校】

- 1年「わたしたちのやさい」、2年「わたしのまち大すき」、3年「亀田のお宝調べ隊」「亀田のお宝伝え隊」、5年「亀田小の未来を考えよう」等、総合的な学習の時間、生活科を核として、全学年で地域資源を活用した学びを進めている。
- 6年「プロデュース大作戦」では、商店街のお店の方にインタビューする活動を通して、地域の活性化に取り組んでいる方の存在を知り、自分たちも地域の一員として商店街活性化のプランを考え、プレゼンテーションを作成して発表したり、実際に実行したりした。
- 4年「亀田大すき」では、岩万燈保存会の方や亀田木遣りの方から指導を受け、児童は亀田祭り（8月）、梓灯籠祭り（9月）に参加した。さらに、亀田の誇りである三九の市の歴史や課題を学び、自分たちにできることを考えてリーフレットにまとめたり、実際に出店したりした。

- 4 問い合わせ 新潟市教育委員会地域教育推進課 担当 宇ノ井  
電話 025-226-3277（直通）